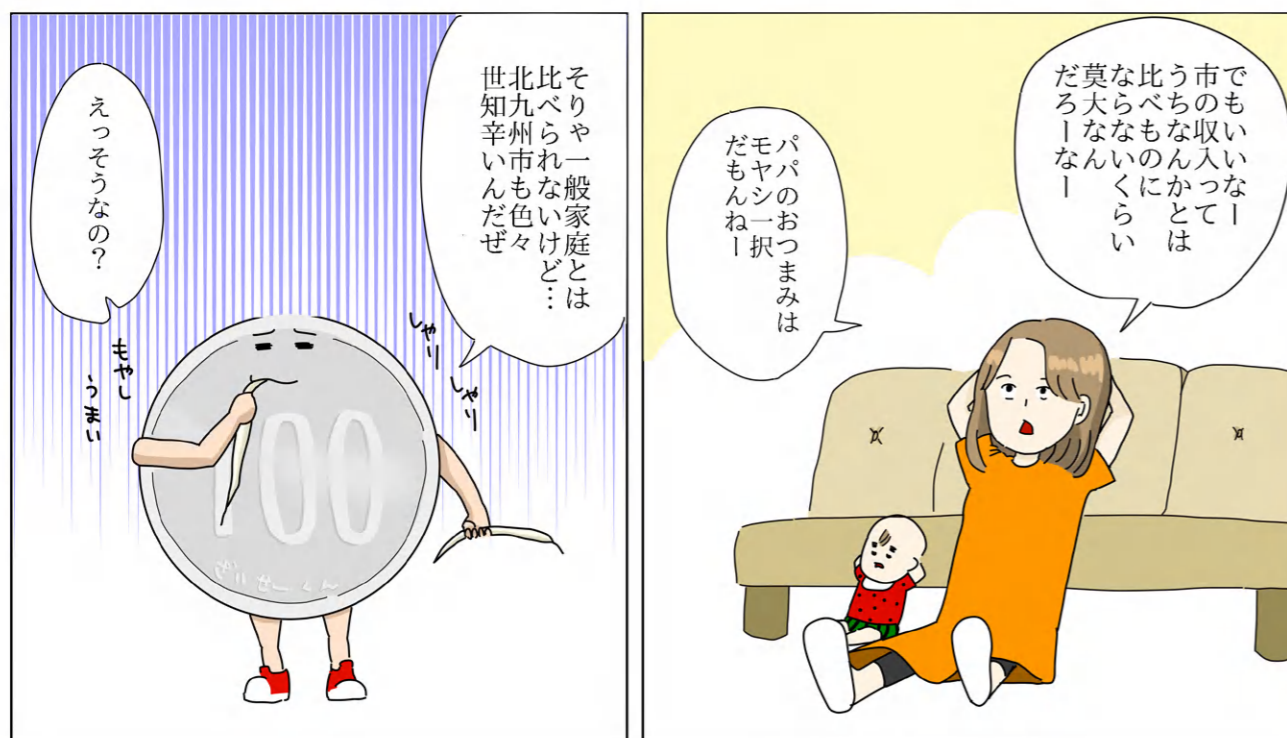


歳入について①



自主財源

市民が納める市税や使用料、手数料など。北九州市が自主的に集められる財源。

依存財源

国庫・県支出金や地方交付税など。国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたいする財源。

国庫・県支出金…特定の事業を行ううえで、国・県から交付されるお金。

地方交付税…地方公共団体間の財源の不均衡を調整するため、国が一定の基準によって配分するお金。

など…

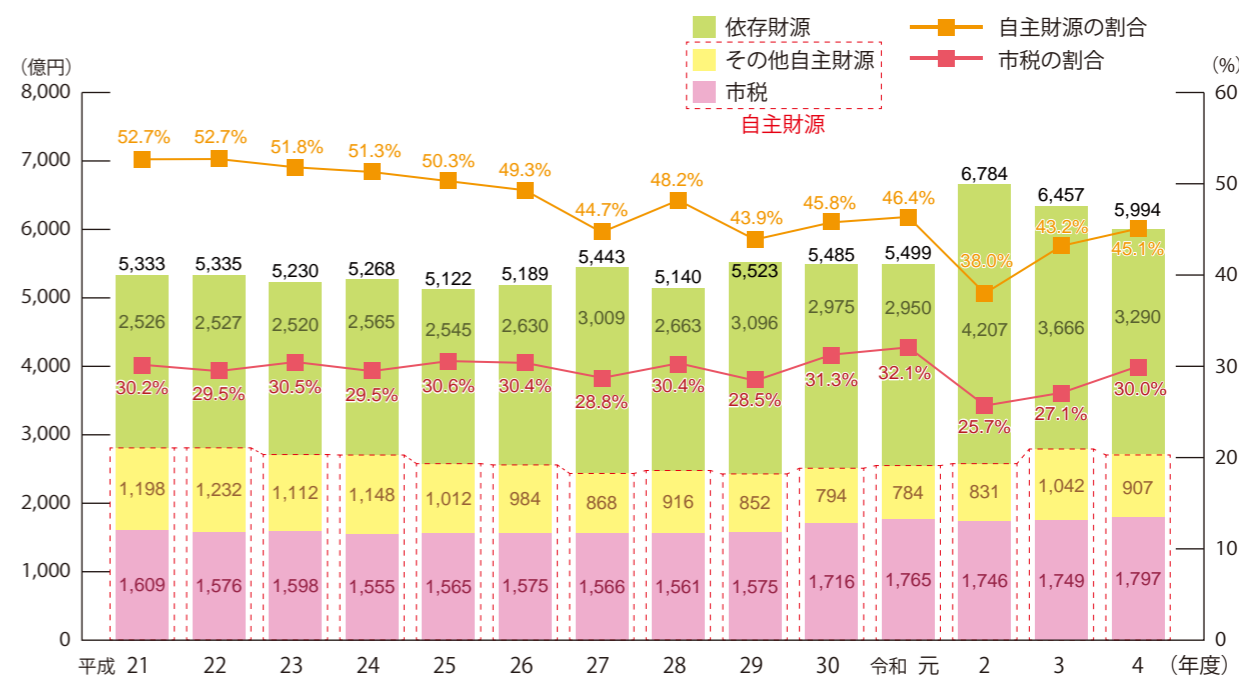
自主財源が多いほど、自主的な財政運営ができる!



市に入るお金のことを歳入っていうんだ。
このイラストは、北九州市の歳入の構成を示している。自主財源の割合は約40%、依存財源の割合は約60%である。

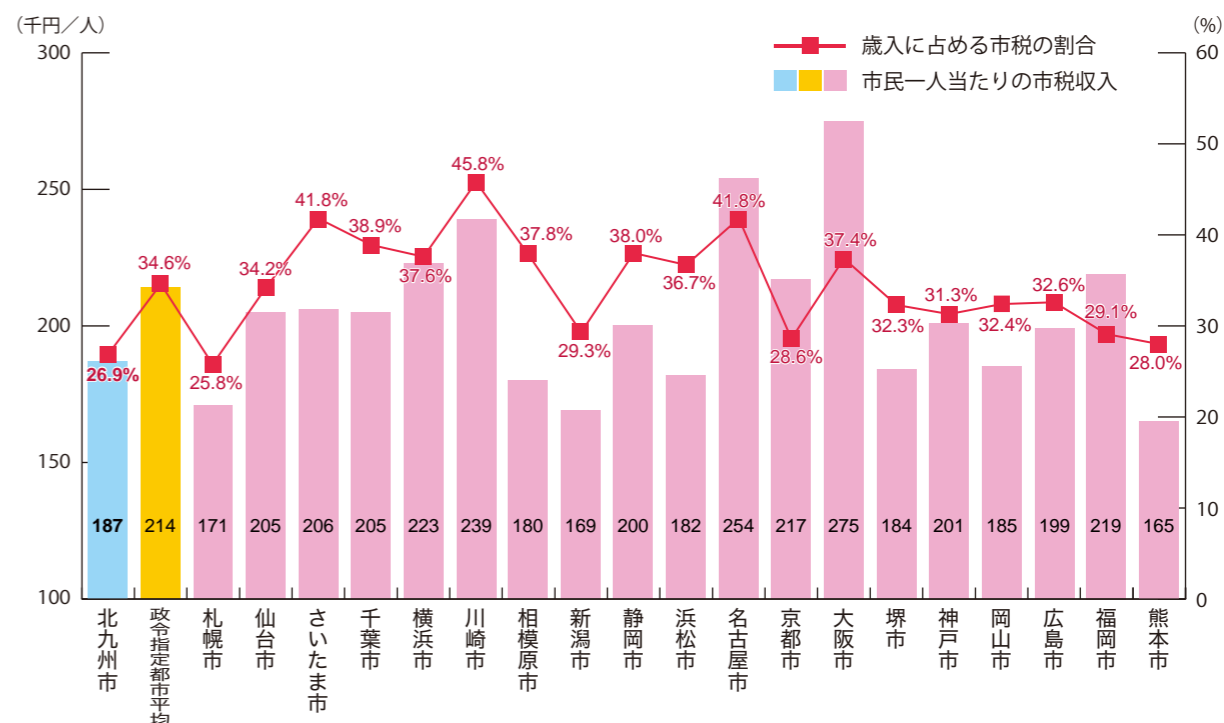
一般会計歳入決算額の推移

歳入に占める**自主財源**の割合は**40~50%程度**、**市税**の割合は**30%程度**で推移しています。



市民一人当たりの市税収入と歳入に占める割合 (普通会計/令和3年度決算)

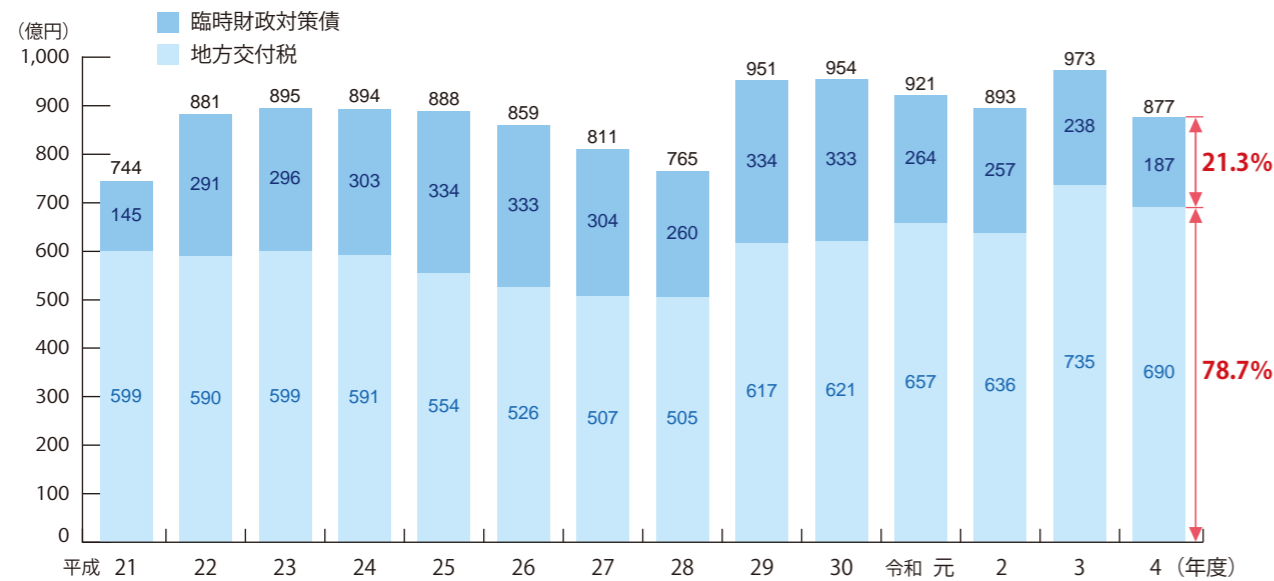
市民一人当たりの市税収入は**18万7千円**で、20政令指定都市中多い方から**13番目**、歳入に占める割合は**26.9%**で、20政令指定都市中高い方から**19番目**です。



※人口は、令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口を使用しています。

地方交付税等決算額の推移

地方交付税等（地方交付税と臨時財政対策債の合計）は、平成24年度以降減少傾向にありますが、平成29年度以降は、小学校等教職員に係る給与負担が県から移譲されたことに伴う影響等により増加しています。

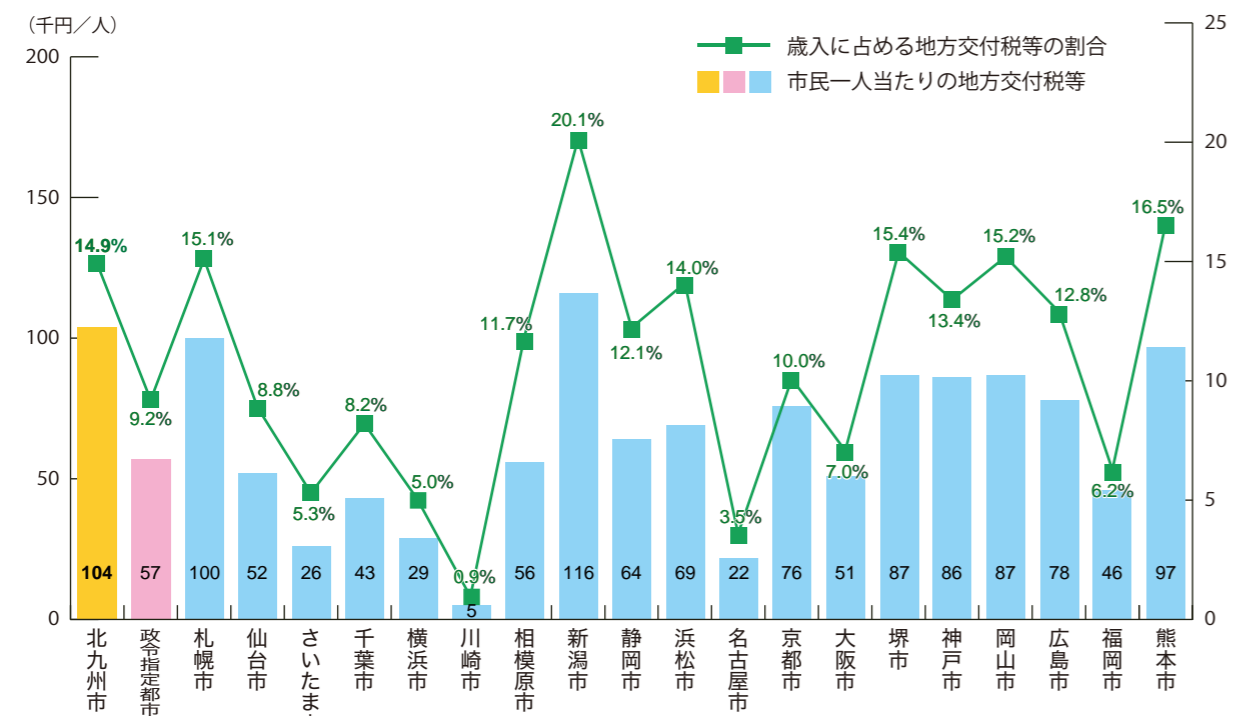


財政ひとくちメモ

【臨時財政対策債】国の地方交付税の財源不足対策として、本来地方交付税で交付されるものの一部を地方債（臨時財政対策債）として各地方公共団体が借入れます。その償還（返済）については、後年度、その全額が地方交付税で措置されます。

市民一人当たりの地方交付税等と歳入に占める割合 (普通会計／令和3年度決算)

市民一人当たりの地方交付税等は10万4千円で、20政令指定都市中多い方から2番目、歳入に占める割合は14.9%で、20政令指定都市中高い方から6番目となっています。



※人口は、令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口を使用しています。

